

## 会 議 録（案）（1）

会議の名称	令和3年度桶川市公民館運営審議会第3回定例会		
開催日時	令和4年3月3日（木）文書発送		
開催場所	（書面開催）		
議長	佐藤 博 委員長		
出席委員	委員長 佐藤 博、副委員長 石田 文子 委員 矢澤 等、小高 恵美子、加藤 和子、宮崎 和也、湯浅 哲朗、石田 文子、梅原 とも子、佐藤 博		
欠席委員			
事務局職員 職名及び氏名	桶川公民館長 平石 浩	桶川公民館主任 増山 幸子	桶川公民館主任 加藤 潤也
		桶川公民館事務員 三井 薫	
	桶川東公民館長 森田 光昭	桶川東公民館主任 江原 雅浩	桶川東公民館主事 三上 藍
	加納公民館長 三谷 秀利	加納公民館主任 大内 淳	加納公民館主任 今井 正文
		加納公民館主事 山本 栞	
	川田谷公民館長 粒良 紀夫	川田谷公民館主査 片岡 賢	川田谷公民館主任 関根 豊
		川田谷公民館主事 渋谷 京子	川田谷公民館主事補 酒井 瑛
会議事項	1.議題 （1）報告事項 ① 前回会議録の承認 ② 令和3年度下半期講座実施状況について（報告） ③ 令和4年度当初予算の概要について（報告）  （2）合同研修会 「社会教育を考える」 講師： 立正大学法学部教授 大島英樹さん  2.協議事項 報告事項や研修内容へのご意見ご質問等について		
	決定事項など	報告事項 了承 協議事項 ご意見をいただく。	
配布資料	会議開催通知及び説明資料（資料1）、（資料2）		

会議録(案)(2)

議事の経過	
発言者	発言内容
	<p>1 議題</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>① 前回会議録の承認 【資料1】</p> <p>承認。</p> <p>② 令和3年度下半期講座実施状況について(報告) 【資料2】</p> <p>承認。</p> <p>③ 令和4年度当初予算の概要について(報告)</p> <p>承認。</p>
	<p>(2) 合同研修会</p> <p>合同研修会「社会教育を考える」</p> <p>講師: 立正大学法学部教授 大島英樹さん</p>
	<p>2 協議事項</p> <p>報告事項や研修内容へのご意見ご質問等について</p> <p>議題1</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>② 令和3年度下半期講座実施状況について(報告)</p>
委員	<p>コロナ禍の中講座開催も大変なご苦勞があると思います。4つの公民館で参加人数が多く魅力のある講座です。</p>
委員	<p>たくさんの講座を開催していただきありがとうございます。東公民館のNo.1 2「一日体験! 社交ダンス」を詳しくお聞きしたかったです。</p>
委員	<p>各公民館とも講座内容に工夫が感じられます。特に桶川公民館の講座には同時代的な関心への感度の良さを感じます。定員に対して申込者の数の多さにも現れていると思います。幼児・家庭教育セミナーの受講者数が少ないことは分析が必要かと思えます。あるいはコロナ状況の影響が大きいかもしれませんが。</p>
委員	<p>コロナ禍でもこれだけ多くの講座を開催されるにあたっては、職員の皆様のご苦勞があったことでしょう。特に「夏休みこどもワールド」は今を生きる子供たちのニーズに合った講座ばかりで、参加した子供たちは充実した学びの時間であったと思われます。一般対象の講座は現代的課題を取り上げたものや動画配信等学ぶ者のことを考えて企画していただき、素晴らしいと思います。私は桶川探検隊(初級編)に参加させていただき、地元の工芸や名店の商品を知ることができました。参加者同士で自然に自己紹介するなど楽しい交流がありました。特に3回目のお茶席は丁寧なご説明をいただき、勉強になると同時に感謝の気持ちでいっぱいでした。桶川市の公民館の講座は受講者の気持ちに寄り添った「優しい講座」ばかりだと思います。</p>

会議録(案)(2)

議事の経過	
発言者	発言内容
委員	(2) 合同研修会 社会教育を通じ世の中が元気になっていくことが出来ればよいなと思います。人づくり、つながりづくり、地域づくりを社会教育活動で担っていただけたらと思います。
委員	今回研修が出来なくてとても残念です。社会教育における自治体の任務が「環境を醸成すること」や主体は「国民」の側など直接大島先生から講義を受けて考えてみたいと思いました。世の中をもっと元気にさせたいですね。
委員	初めて「社会教育法」「社会教育士」をインターネットで勉強させていただきました。公民館の役割や公民館運営審議会の役割について再認識させられました。自分自身は社会教育士の資格はありませんが、公民館でのサークル活動を通じて「人づくり・つながりづくり・地域づくり」に貢献していきたいです。
委員	大島先生のお話が聴けなかったのは残念です。「社会教育を考える」と題した資料を読んだ限りでは内容は理解できますが、「社会教育の力を実感できるような事例」を直接お聞きしたかった。きっと元気の出るお話しが聴けたらと思うます。
委員	大島先生のご講義を受けることができず、大変残念でした。配布資料を拝読しますと、人が人として生きていくために必要な教育＝「社会教育」であることがよく理解できました。公民館に集った人々が、学びをきっかけとしてつながり、地域で活躍の場を得て生きがいを見つけていく社会教育事業の重要さを再確認いたします。来年度、できましたら大島先生の研修を受講したいと希望します。